

## 渡辺知子プロフィール

東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。卒業演奏会、読売新人演奏会出演。5年間ドイツに留学。シュトゥットガルト国立音楽大学大学院ドイツ歌曲科及びピアノ科卒業、同大学伴奏助手を務める。

ヨーロッパでは、ドイツ(ミュンヘン、シュトゥットガルト、ケルン、デュッセルドルフ等)、を中心に数々の演奏会、ラジオ (SWR 南西ドイツ放送)に出演。フルーティストのハビエル・カスティブランケ(元バイエルン放送交響楽団フルーティスト、グラナダ国立音大教授)とのデュッセルドルフでのデュオ・コンサートは、青少年音楽協会より、年度ベストコンサート賞を授与される。

現在は日本を拠点に、アンサンブルピアニストとして演奏活動を展開する。特にドイツ歌曲の分野においては、ライフワークとして研究を深め、レパートリーも幅広い。

共演者はこれまでに、ソプラノのシグルン・パルマドットィル(元ボン国立歌劇場専属歌手横山恵子、緑川まり、澤畑恵美、高橋薫子、古寄靖子、嘉目真木子、三宅理恵、アルトの菅有実子、妻鳥純子、小川明子、但馬由香、テノールの星洋二、大槻孝志、高田正人、山本耕平、バリトンの高橋洋介、バスバリトンの高橋啓三、志村文彦、サクスの小串俊寿、フルートのハビエル・カスティブランケ、ヴァイオリンの中村静香、岩谷祐之、チェロの趙静、他諸氏など、著名な演奏家と共演する。

第8回日本アンサンブルコンクール・リートデュオ部門第1位、日墺文化協会フレッシュコンサート2007最優秀共演者賞(ドイツ歌曲伴奏)、第18回及び第22回友愛ドイツ歌曲コンクール優秀共演者賞、受賞。

16年間、東京音楽大学非常勤講師を務める。現在カーラピアノスクール主宰。全日本ピアノコンクール審査員。日本演奏家コンクール審査員。日本音楽協会東日本支局副委員長。

これまでに、ピアノを谷池重紬子、三浦捷子、清水和音、松本和将、コンラート・リヒター、ミハエル・ゼーバン諸氏に、ドイツ歌曲伴奏法・解釈法をコンラート・リヒター氏に、オペラ伴奏法を谷池重紬子、石坂宏、森島英子諸氏に、ドイツ語発音教育(Spracherziehung)をギゼラ・プファイル氏に、メンタルトレーニングを石井亘氏に師事。また、フィッシャー・ディスカウ、ハルトムート・ヘル&白井光子、レナード・ホカンソン、コルネリス・ヴィットヘフト、マーク・パドモア、他諸氏のドイツ歌曲マスタークラスを受講。ミラノスカラ座にて、ネルソン・カルツィ氏にオペラ伴奏法の指導を受ける。アンドラーシュ・シフ、ヴィクトル・トイフルマイヤー、フリードリッヒ・ヴィルヘルム・シュヌア諸氏のピアノマスタークラスを受講。

## Tomoko Watanabe Profile 2025

Tomoko Watanabe graduated from piano performance course at Tokyo College of Music.

Studied German song accompaniment and solo piano with Prof. Konrad Richter, got master's degree and served as an accompanist at HMDK Stuttgart. Performed in concerts and radio shows in Europe.

After returning to Japan, performs in concerts as an ensemble pianist based in Tokyo. She has deepened her research into German song as her life's work, and has a wide range of repertoire.

Won first place in Lied Duo category at 8th Japan Ensemble Competition, the Best Accompaniment Award at Japan-Austria Cultural Association Fresh Concert 2007, the Excellent Accompaniment Award at 18th and 22nd Friendship German Song Competitions, and the Accompanist Award at Basel International Song Competition 2025.